

平成21年度第7回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成21年 10月6日(火) 15:00~17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 がんセンター
- [参加者] 6名: 上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、
蔵根 瑞枝(沖縄県健康増進課成人保健班)、高橋 慶行(県立中部病院)、
上原忠司(那覇市立病院外科)、長井 裕(琉大病院産婦人科)、
増田 昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 3名: 幸地 周(北部地区医師会)、渡嘉敷通之(沖縄県保健体育課課長)
仲宗根民男(沖縄県健康増進課成人保健班)
- [陪席者] 3名: 嘉陽俊和(AIG スター)、大浜博文(ソニー生命)
城間駒生(琉大病院がんセンター)、

議題に先立ち、第6回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. ているるフェスタ 2009 についての報告
資料2に基づき、長井部会長より9月26日(土)に実施された「ているるフェスタ 2009」についての報告がなされた。ワークショップの内容としては、無料にてがん種別情報冊子や拠点病院主催患者向け講演会チラシなどを配布したところ、たちまち資料はなくなり、一般市民へがんについての情報提供を周知することは大切だということが説明された。また、今後もこのような地域イベントに参加して啓蒙していくことが必要だと述べられた。
2. 年間事業計画担当者の承認
資料3に基づき、長井部会長より年間事業計画についての進捗状況と、担当者の再選定がおこなわれた。「6: リレーフォーライフの開催」については、担が蔵根代理から上江洲委員へと変更することが承認された。
また、以下の事業内容に対し、次のように話し合われた。
 - ◆ 「5: 養護教員向けの講習会」については、蔵根代理より講習会をプログラムに組み込むのは難しいが、周知を諮ることは可能との返答があったことが説明された。また、開催を1月か2月に開催することが承認された。
 - ◆ 「7: がん関連 DVD の視聴場所確保、機器の設置」については、大浜氏より、公民館などで上映するのはどうかという意見が挙がったが、講演内容によっては著作権の問題も発生するため公共の場での上映は難しいとの解答であった。

病院施設内での視聴環境設備については、琉大病院では既にかんセンターがん情報ブースにて視聴可能であり、那覇市立病院では図書室で視聴可能か確認中、また中部病院でも環境設備が整うか前向きに検討するとのことが話合われた。

更に、宮古・八重山地区には各施設にDVDを郵送することが提案された。

- ◆ 「9：情報提供手段の構築」については長井部会長より、牛乳パックの広告は今後も協力してもらえるのか、もしくは類似して今後も他の商品に広告を載せ啓発していきたいとの意見があがり、承認された。

3. リレーフォーライフについて

嘉陽氏（陪席者）より、リレーフォーライフの進捗状況の説明がなされた。その中で、このイベントを実施するにあたり、特別後援として病院の協賛をいただきたいという説明があり、各拠点病院（琉大病院、那覇市立病院、中部病院、北部地区医師会病院）の病院長より許可を頂き、返答を頂けないかということで、次回の部会までに各病院ごとで確認することが承認された。

4. その他

事務担当城間より、「子宮頸がんについての学生向け講演会」について、北部看護学校との日程調整がついたとの報告があった。日程は12月11日14:40～16:10（4講時目）の一コマ実施予定である。

[報告内容]

1. 離島圏（宮古島・八重山）での講演会について

八重山地区での講演会については、講演者として琉大病院産婦人科から選定することが承認された。

2. 宮平乳業牛乳パック広告に関する感謝状授与について

増田委員より、牛乳パックの広告に協力いただいた宮平乳業さんを協議会に招聘し（病院長に内諾済み）、感謝状授与をしてはどうかとの提案があり、承認された。

3. 協議会ホームページ内容の充実

資料6に基づき、がん診療連携協議会ホームページについて上原委員より、簡単な検索ワードで上位に検索できるようにしてほしいとの提案があった。またレイアウトについても情報への分かりやすい導線をつくり、患者さんと医療者がうまく活用できるように変更することが承認された。

4. 次年度、大腸がんをキャンペーンについて
担当者の幸地委員が本日部会欠席のため、次回協議されることが承認された。

5. その他
次回の第8回普及啓発部会の日程は11月10日（火）15:00～に開催されることが承認された。